

2022年も

コロナから市民の命とくらしを守る

提案を積極的にを行い

市政を動かします



2月1日

2022年度予算要望書を市長に提出

日本共産党茨木市会議員団

コロナ対策を提案し実現する日本共産党

- 2月1日 第10次コロナ対策要望書を提出（1月24日第9次申入れ）
2020年に4回 2021年に5回（府学力テストの中止申入れ含む）
- 日本共産党の提案が実現！
2020年度は全体の37% 2021年度は1月までで59%
- 主な事業は...
 - 自宅療養者支援（生活応援パックの配達、買い物代行、ごみ収集）
 - 国民健康保険料の負担軽減（去年の黒字を活用）
 - 店舗賃借料補助、PCR検査、小学校給食費無償化、家庭保育の協力

ハコモノよりも市民の命と暮らしを 優先で市政運営すすめる1年に

- ① コロナ対策について
- ② ジェンダー平等社会の実現について
- ③ 中学校給食センター建設について
- ④ バリアフリー化の促進について
- ⑤ 公共交通の充実について
- ⑥ 駅前と周辺の再整備について
- ⑦ 市民会館跡地活用等新施設建設について
- ⑧ 市民サービスの充実について
- ⑨ 救急医療の充実について
- ⑩ 安威川ダム周辺整備は中止する

3月議会前懇談会をオンラインで開催

3月議会に向けて、
予算要望の content を知っていただきご要望をお聞きする懇談会を
Zoomを活用して実施予定

2月22日（火）夜7時から「教育分野について」

2月25日（金）夜7時から「保育・福祉分野について」

*参加は議員団のメールアドレスに申込みを

～4月には救急病院誘致問題についての学習会を計画中～